

杉田エース株式会社
第79期 IR Report

株主通信

2024年4月1日～2025年3月31日



証券コード：7635

激動の時代ですが、既存事業と新規事業の融合で 創業100周年売上高1000億円に向けて歩き出しました。



TOP INTERVIEW



株主の皆さまには、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。当事業年度（2024年4月1日から2025年3月31日まで）の「株主通信」をお届けするにあたりまして、皆さまからの日頃のご支援に対して心より厚く御礼申し上げます。

Q 第79期の総括

当連結会計年度における当社グループの業績は、売上高 75,661 百万円（前連結会計年度比 2.6%増）、営業利益 830 百万円（同 22.7%減）、経常利益 986 百万円（同 16.8%減）、親会社株主に帰属する当期純利益 517 百万円（同 28.0%減）となりました。

79期は創業90周年という節目の年でした。そして10年後の創業100周年には「1000億円企業」という新しい目標に向けて歩き出した年度でもありました。77期に売上高700億円を達成し、78期も増収増益でしたが79期は国際情勢や長引く円安などの影響もあり、増収減益という結果になりました。

住宅建設業界におきましては、首都圏のマンション総販売戸数はおおむね横ばいで推移いたしましたが、当社グループは主力事業の建築金物販売において引き続きVE提案等により拡販を行いました。そして6月には創業90周年パーティーと建築金物見本市「スギカウ友の会見本市」を東京国際フォーラムで開催し、全国より2,600名のお客様にご来場いただき、売上向上に大きく貢献しました。2024年度長期保存食「IZAMESHI」は、月間販売個数が160万個を超える規模まで成長しました。8月には、新しいセット商品の「DAILY IZAMESHI2」を発売いたしました。さらに「IZAMESHI」のロゴとパッケージをリニューアルし、外国人のお客様にも対応するため商品名や説明などの英文表記を追加

しました。9月には、アウトドアファニチャー「PATIO PETITE」の新作「GA Series」を発売し、順調に売上を伸ばしております。

Q 第80期に向けての事業戦略

おかげさまで弊社は、昨年創業90周年を迎えることができました。これも偏に日頃より大変お世話になっておりますお得意様、お取引先様、そして株主の皆様のおかげと心より御礼申し上げます。

弊社は2034年に売上高1000億円達成という大きな目標に向けて新たな歩みを始めました。その実現に向け今年度から実施する具体的な方策を述べたいと思います。

まず、最も強化するのが物流です。自社配送網の空白地帯を埋めるべく、近年力を入れてきたサテライト倉庫を、新たに青森、長野、盛岡、鹿児島県の4県に新設する計画です。また、中四国エリアには新しく流通センターも設ける予定です。これにより地域ニーズに沿った在庫の拡充と、自社配達便の強化を図りたいと考えています。そして、ECスギカウによる受注を推進し、地域物流との連携により即日納品体制を拡大します。

昨今頻発している災害に備えるべく防災商品の充実も重要です。今年8月には長期保存食IZAMESHIから「そのままPASTA」を発売いたします。この商品は、文字通りそのまま食べられるパスタのレトルト商品となっており、独自製法によりソースとショートパスタが合わさっていて、麺が伸びず、常温でもおいしく召し上がっていただける画期的な長期保存食となっています。大手小売店様からの前評判も上々で、今後大きな成長が期待できるものと考えます。また、防災バッグ・セット「SONAETE」からも、現代生活に寄り添ったニーズの第2弾商品を年内には発表します。

少子化、人材不足により人材の流動性が高まっている現在、人材の確保、定着はとても重要で、豊富な経験や知識を持ったベテラン人材の活性化を図るべく人事制度の見直しも行っています。具体的には再雇用賃金体系の見直しやエキスパート契約制度などを実施します。グループ会社におきましてもフヨー株式会社では新社長のもと、共同配送や物件受注の強化など杉田エースとの協働を深掘りし、さらなるシナジー効果を発揮させます。

新たな取り組みであるGINZA innitでは、飲食部門のIZAMESHI

Dishとライフスタイルショップ upstairs outdoorlivingともに、インバウンド観光客の増加の恩恵を受け前年を大幅に上回る来客数・売上で推移していますが、運営面においては人材不足の影響が大きくなっています。特に、長期保存食IZAMESHIと自社PBブランドCloverの園芸商品の販売が好調で、強みである営業ネットワークを活用し、新たな販売ルートを開拓したいと考えています。

Q 創業100周年に向けて

次の目標は創業100周年までに、売上高1000億円を達成することです。いつの時代でも「挑戦」という言葉を旗印にし、「今日間に合う」が、どこまで出来るか？という企業ポリシーは変わりません。お客様のそばに寄り添い、あらゆるお客様の仕事を手伝えることが出来るビジネスパーソンになることを目指します。この大きな目標を達成するためには、建築資材ビジネスの深掘りと新規事業の拡充に挑戦し、「いい暮らし」を創造する住生活のオンリーワン企業を目指すことが大切になります。「量」から「質」への営業転換です。79期は大変に厳しい結果に終わってしまいました。80期は一人一人が成長し企業としての能力を高めてまいる所存です。今後ともご指導ご鞭撻のほど何卒よろしくお願い致します。



私が着用しておりますスウェットジャケットは創業90周年パーティーでお客様にお渡しした記念品です。胸に書かれている「レッツゴートウギャザー」は弊社が創業100周年に向けて進んでいくコンセプトメッセージです。いつでもどこでもお客様に寄り添い仕事をさせていただくことが何よりも大切だと考えております。

東京国際フォーラムにて創業90周年パーティー & スギカウ友の会見本市2024を開催、全国から2,600名のお客様にご参集いただき大成功で幕を閉じました

【創業90周年パーティー】

2024年6月6日東京国際フォーラムにて行われたパーティーはエースマンのスペシャルムービーで開宴しました。新入社員の紹介、ジャズバンドの演奏、スペシャルゲストとして吉本芸人によるお笑いショーなど会場は熱気に溢れ、ご来場のお客様の笑顔をたくさん見ることができました。



【スギカウ友の会見本市 2024】

2024年6月6日から7日東京国際フォーラムにてスギカウ友の会見本市2024が開催されました。コロナ禍以降初の大規模展示会も大盛況で、86社に及ぶ企業が出展、杉田エースコーナーでは長期保存食「IZAMESHI」、新商品である防災袋&セット「SONAETE」、アウトドアファニチャー「PATIO PETITE」等が展示されお客様に大好評でした。



【社員表彰式】

2024年6月7日、友の会見本市閉会後に弊社の全社員が集い、創業90周年の喜びを分かち合うと共に優秀な成績を収めた社員の表彰式を行いました。最優秀部門賞、最優秀営業マン賞、スタッフ部門を対象とした社長賞など、この舞台を目標に、全社員が一年間頑張っています。



長期保存食「IZAMESHI」 発売10周年の節目に新しいロゴと新パッケージが登場！ 2014年9月に販売を開始した長期保存食「IZAMESHI」は、今年で10周年を迎えました。

IZAMESHI

一目で「IZAMESHI」の商品だとわかるシンプルなデザインへ変更。
アルファベットの「E」の表記には、従来のロゴにも使われていた
お箸のモチーフを使用しました。



IZAMESHI パッケージリニューアル品 全23種類

より身近に置いていただけるパッケージを目指し、各商品の中身がよりわかりやすく、シンプルなパッケージへとリニューアルしました。
多くの方に手に取っていただけるよう、商品説明やお召し上がり方など、英語の表記を追加しました。
さらに、裏面に記載したQRコードを読み込むと公式サイト of the English version product page link, and immediately to the product details can be confirmed.

Take out

弊社が運営する「GINZA innit（ギンザ・イニット）」1Fのカフェ&レストラン IZAMESHI Dish（イザメシディッシュ）に、テイクアウトカウンターをオープンいたしました。

ブレイクファストのテイクアウトメニューでは、ホットドッグやツナサンド、生酵素フルーツを使ったヨーグルトパフェ、各種ドリンクなどをご用意しております。さらに、新たに始めたジェラートメニューもお楽しみいただけます(8:00～22:00にて提供)。11:00からは従来通り、カフェ&レストランを営業、人気メニューの和牛フィレステーキ丼やアヒポキボウルなどもご用意しております(11:00～22:00にて提供)。ランチをはじめ、ディナーやカフェとしてご利用くださいませ。22:00がラストオーダーです。皆さまのお越しを心よりお待ちしております。

1階 IZEMESHI Dish（イザメシディッシュ）

営業時間 8:00～23:00 (L.O.22:00 ※ただし 8:00～11:00 は TAKEOUT ONLY となります)

TEL 03-3289-5155



New Product

アウトドアファニチャー「PATIO PETITE - GA Series -」を 2024年9月に発売しました。

新作「GA Series」は、フレーム、クッション、ロープ、テーブル天板をグレーで統一することで、落ち着いた印象のある洗練された印象が特徴のアウトドアファニチャーです。チェア、ソファ、サイドテーブル、ローテーブル、ダイニングテーブルの全5種類を展開しています。幅35mmの耐水性のあるロープおよびゴムの芯材を使用したアウトドア家具でありながら、柔らかなデザインで屋内でもスタイリッシュにご使用いただけます。クッションには、撥水加工が施されており、中材もカバーで覆われているため、急な雨でも安心です。また、テーブルにはセラミック製の天板を使用しているため、熱や傷にも強く、お手入れがしやすいのも特徴です。



■商品概要



〈GA-チェア〉

サイズ：W630 × D700 × H740 × SH475mm
価格：¥52,800（税別¥48,000）



〈GA-ソファ〉

サイズ：W1380 × D770 × H725 × SH440mm
価格：¥173,800（税別¥158,000）



〈GA-サイドテーブル〉

サイズ：Φ 500 × H405mm
価格：¥44,000（税別¥40,000）



〈GA-ローテーブル〉

サイズ：W1185 × D590 × H405mm
価格：¥63,800（税別¥58,000）



〈GA-ダイニングテーブル〉

サイズ：W800 × D800 × H735mm
価格：¥58,300（税別¥53,000）

【About PATIO PETITE】

アウトドアファニチャーブランド「PATIO PETITE」は、テラスやベランダにぴったりなコンパクトなアウトドアファニチャーや、寛ぎの空間を演出するソファ、ローテーブル、チェア、ダイニングテーブル、パラソルなど、ライフスタイルに合わせて選べる豊富なバリエーションを展開しています。また、日本を代表するデザイナーや建築家と協業したシリーズ展開も行い、デザイン性に優れたアウトドアファニチャーを提案しています。

直営店 [upstairs outdoor living]

東京都中央区銀座7丁目10-1 GINZA innit 2 階

営業時間 11:00-20:00 TEL 03-3289-5150

業績・財務ハイライト

営業概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、各種政策の効果もあり、雇用・所得環境は改善し、景気は緩やかに回復しましたが、ウクライナ情勢や中東情勢悪化の長期化、アメリカの政策動向、長引く円安等の影響により、依然として不透明な状況が続きました。

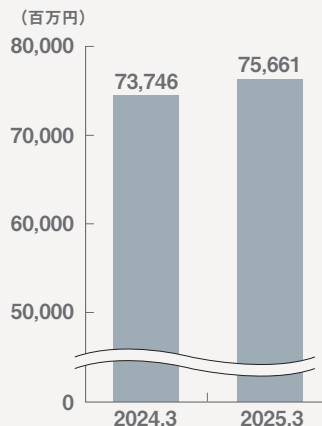
住宅建設業界におきましては、持家・貸家および分譲住宅の着工件数、並びに首都圏のマンション総販売戸数共におおむね横ばいで推移いたしました。

このような経営環境下において、当社グループは受注拡大の為に、6月に東京国際フォーラムにて「スギカウ友の会見本市 2024」を開催し、全国より得意先様約 2,600 名にご来場いただきました。8月に長期保存食「IZAMESHI」の新商品「DAILY IZAMESHI 2」を販売開始し、9月にアウトドアファニチャー「PATIO PETITE」の新作「GA Series」を販売開始し、「IZAMESHI」販売開始 10 周年の節目に「IZAMESHI」のロゴとパッケージをリニューアルいたしました。12月に北陸営業所を移転し、サテライト倉庫として自社流通網の強化を図りました。

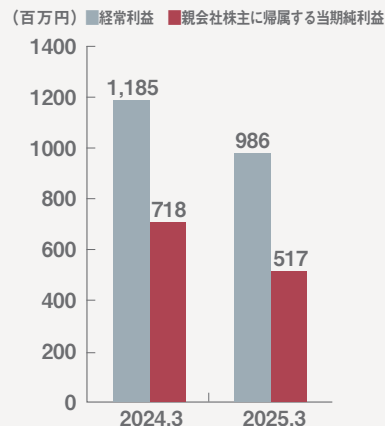
この結果、当連結会計年度における当社グループの業績は、売上高 75,661 百万円（前連結会計年度比 2.6%増）、営業利益 830 百万円（同 22.7%減）、経常利益 986 百万円（同 16.8%減）、親会社株主に帰属する当期純利益 517 百万円（同 28.0%減）となりました。

連結財務ハイライト

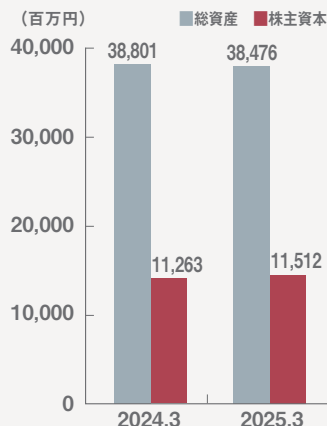
売上高



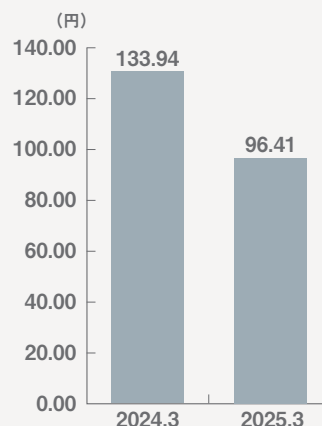
経常利益／親会社株主に帰属する当期純利益



総資産／株主資本

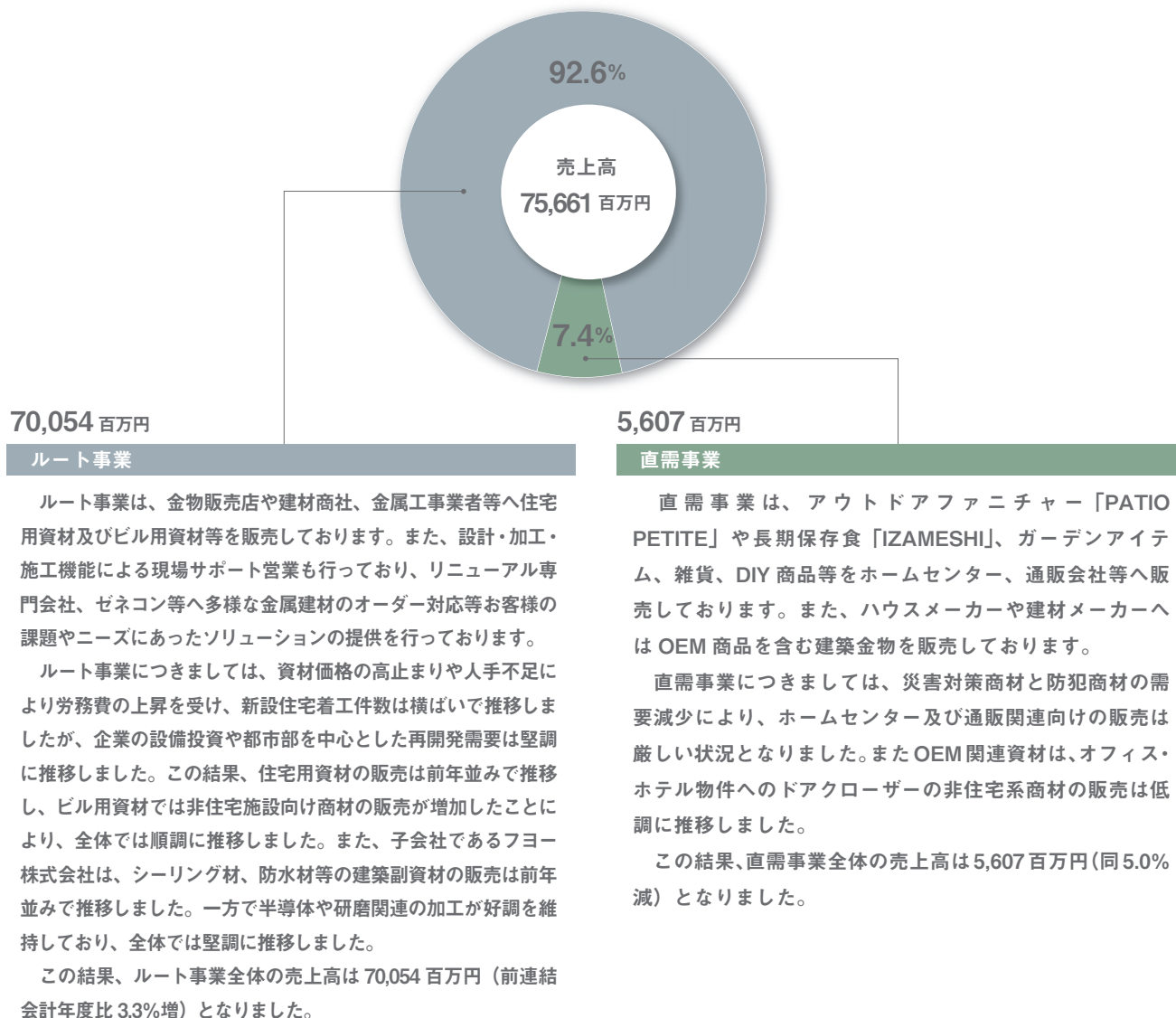


1株当たり当期純利益



(注)記載金額は、収益認識基準後で表示しております。

セグメント状況



決算レポート

連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	第78期 2024年3月31日現在	第79期 2025年3月31日現在
(資産の部)		
流動資産	29,103	29,126
現金及び預金	4,593	6,255
受取手形、売掛金及び契約資産	14,230	12,609
電子記録債権	4,593	4,453
棚卸資産	4,597	4,844
未収入金	948	840
その他	140	122
固定資産	9,697	9,350
有形固定資産	6,671	6,521
建物及び構築物	2,513	2,355
土地	3,998	3,998
その他	160	167
無形固定資産	1,086	922
ソフトウェア	166	102
のれん	691	605
顧客関連資産	118	103
その他	110	110
投資その他の資産	1,938	1,907
投資有価証券	934	883
繰延税金資産	206	229
その他	797	794
資産合計	38,801	38,476

科 目	第78期 2024年3月31日現在	第79期 2025年3月31日現在
(負債の部)		
流動負債	22,158	22,386
支払手形及び買掛金	7,275	6,930
電子記録債務	12,030	12,902
1年内返済予定の長期借入金	882	802
未払法人税等	370	441
賞与引当金	399	415
その他	1,199	894
固定負債	5,236	4,451
長期借入金	3,593	2,791
退職給付に係る負債	464	418
役員退職慰労引当金	664	693
資産除去債務	83	87
その他	429	460
負債合計	27,394	26,837
(純資産の部)		
株主資本	11,263	11,512
資本金	697	697
資本剰余金	409	409
利益剰余金	10,161	10,409
自己株式	△ 4	△ 4
その他の包括利益累計額	142	126
その他有価証券評価差額金	104	72
退職給付に係る調整累計額	38	54
純資産合計	11,406	11,639
負債純資産合計	38,801	38,476

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	第78期	第79期
	自 2023 年 4 月 1 日 至 2024 年 3 月 31 日	自 2024 年 4 月 1 日 至 2025 年 3 月 31 日
売上高	73,746	75,661
売上原価	63,400	65,231
売上総利益	10,345	10,430
販売費及び一般管理費	9,271	9,600
営業利益	1,074	830
営業外収益		
受取利息	0	1
受取配当金	16	17
仕入割引	147	153
受取家賃	57	56
未請求債務整理益	—	28
その他	16	14
営業外収益合計	239	270
営業外費用		
支払利息	29	26
手形売却損	12	17
売上割引	78	66
その他	7	4
営業外費用合計	128	114
経常利益	1,185	986
特別利益		
固定資産売却益	1	0
投資有価証券売却益	22	15
抱合せ株式消滅差益	3	—
特別利益合計	28	16
特別損失		
固定資産除売却損	10	4
減損損失	—	28
災害義援金	5	3
特別損失合計	16	36
税金等調整前当期純利益	1,197	966
法人税、住民税及び事業税	424	450
法人税等調整額	54	△ 1
法人税等合計	478	449
当期純利益	718	517
親会社株主に帰属する当期純利益	718	517

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	第78期	第79期
	自 2023 年 4 月 1 日 至 2024 年 3 月 31 日	自 2024 年 4 月 1 日 至 2025 年 3 月 31 日
営業活動による キャッシュ・フロー	633	2,908
投資活動による キャッシュ・フロー	△ 80	△ 94
財務活動による キャッシュ・フロー	△ 659	△ 1,151
現金及び現金同等物の 増減額（△は減少）	△ 106	1,662
現金及び現金同等物の 期首残高	4,686	4,593
非連結子会社との合併に伴う 現金及び現金同等物の増加額	12	—
現金及び現金同等物の 期末残高	4,593	6,255

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

(注 1) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

(注 2) 記載金額は、収益認識基準後で表示しております。

連結株主資本等変動計算書

(単位：百万円)

	株主資本					その他の包括利益累計額			純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	退職給付に係る調 整累計額	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	697	409	10,161	△ 4	11,263	104	38	142	11,406
当期変動額									
剰余金の配当	—	—	△ 268	—	△ 268	—	—	—	△ 268
親会社株主に帰属する当期純利益	—	—	517	—	517	—	—	—	517
自己株式の取得	—	—	—	△ 0	△ 0	—	—	—	△ 0
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	—	—	—	—	—	△ 32	16	△ 16	△ 16
当期変動額合計	—	—	248	△ 0	248	△ 32	16	△ 16	232
当期末残高	697	409	10,409	△ 4	11,512	72	54	126	11,639

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

株式情報

株式の状況

(2025年3月31日現在)

- ①会社が発行する株式の総数 普通株式 19,490,000 株
②発行済株式の総数 普通株式 5,374,000 株
③株主数 6,405 名

大株主

(2025年3月31日現在)

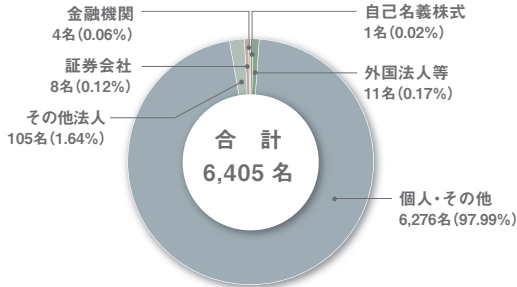
株主名	持株数	持株比率
杉田直良	906,000 株	16.89%
有限会社 杉田商事	730,000 株	13.61%
杉田裕介	260,000 株	4.85%
株式会社 三井住友銀行	195,000 株	3.63%
杉田エース従業員持株会	177,612 株	3.31%
東京中小企業投資育成株式会社	159,500 株	2.97%
株式会社 ナスタ	117,800 株	2.20%
株式会社 ダイケン	93,800 株	1.75%
株式会社 千葉銀行	72,000 株	1.34%
杉田力介	70,000 株	1.30%

(注) 持株比率は自己株式(8,931株)を控除して計算しております。

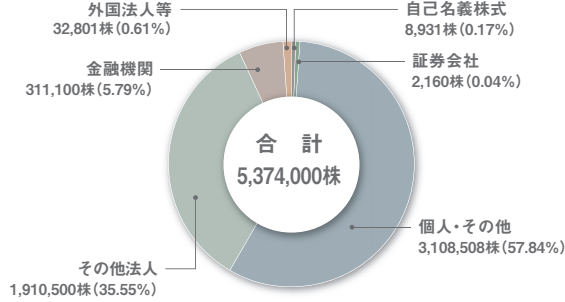
株式分布状況

(2025年3月31日現在)

株主別分布状況

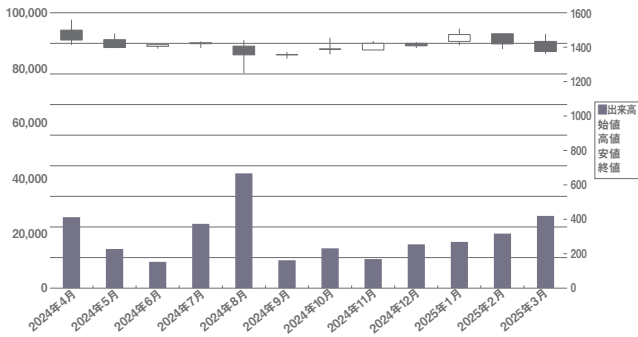


所有株式数別分布状況



株価の推移

(2025年3月31日現在)



会社情報

会 社 概 要

(2025 年 4 月 1 日現在)

商 号	杉田エース株式会社 SUGITA ACE CO.,LTD
所 在 地	東京都墨田区緑二丁目 14 番 15 号
設 立	1948 年 9 月
資 本 金	697,240,600 円
従業員数	861 名（グループ合計）
主 な 事業内容	建築金物、建築関連資材全般および、DIY 用品の卸売ならびにこれに付帯する業務。

主 な 事 業 所

(2025 年 4 月 1 日現在)

本社事務所	東京都墨田区緑二丁目 14 番 15 号
営業部等	北海道・東北・東京・関東・北関東・西関東・中部・近畿・中四国・南日本・直需
流通センター	札幌・仙台・東京・千葉・成田・埼玉・大宮・神奈川・名古屋・大阪・福岡
グループ会社	水沢エース株式会社 フヨー株式会社

取締役及び監査役並びに執行役員

(2025 年 4 月 1 日現在)

代表取締役会長	杉 田	直 良
代表取締役社長	杉 田	裕 介
取締役副社長	杉 田	力 介
専務取締役	佐 藤	正 誠
専務取締役	井 関	慎 一
常務取締役	花 井	勝 一
取 締 役	蜷 木	努 信
取 締 役	岡 田	達 也
取 締 役	上 田	治 夫
監査等委員である取締役	北 川	貫 井
監査等委員である取締役	中 野	
監査等委員である取締役	貫 井	

執 行 役 員	根 岸	真 昇
執 行 役 員	滝	寛 悟
執 行 役 員	小 林	賢 太
執 行 役 員	清 野	雄 朗
執 行 役 員	菊 地	潤之輔
執 行 役 員	福 山	康 浩
執 行 役 員	無 州	穎 駿
執 行 役 員	王	徳 雄
執 行 役 員	角	健 司
執 行 役 員	三 好	敏 明
執 行 役 員	高 橋	光 正
執 行 役 員	昆 布	人 史
執 行 役 員	原 田	正 明
執 行 役 員	小 原	

(注) 1. 監査等委員である取締役 中野 治氏は社外取締役であります。
2. 監査等委員である取締役 貫井康夫氏は社外監査役であります。

株主優待制度のご案内

2025 年 3 月末日現在の株主名簿に記載のある、100 株以上保有の株主様に

「IZAMESHI（イザメシ）」を 1 セット贈呈いたします。

※写真はイメージです。セット商品を選ぶことはできません。

A
セット



B
セット



C
セット



株主メモ(株主のご案内)

- 事業年度 毎年 4 月 1 日から翌年 3 月 31 日まで
- 定時株主総会 毎年 6 月開催
- 基準日 定時株主総会 毎年 3 月 31 日
期末配当金 毎年 3 月 31 日
中間配当金 毎年 9 月 30 日
その他必要があるときは、
予め公告して定めた日
- 株主名簿管理人
及び特別口座の
口座管理機関 東京都千代田区丸の内一丁目 4 番 1 号
三井住友信託銀行株式会社
- 株主名簿管理人
事務取扱場所 東京都千代田区丸の内一丁目 4 番 1 号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

- (郵便物送付先)
〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目 8 番 4 号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先) ☎ 0120-782-031
(インターネットホームページ URL)
<https://www.smtb.jp/personal/procedure/agency/>

■公告掲載新聞 日本経済新聞

株式に関する住所変更等の届出及びご照会について

証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等の届出及びご照会は、口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社に口座を開設されていない株主様は、上記の電話照会先にご連絡ください。

杉田エース株式会社

〒130-0021 東京都墨田区緑二丁目 14 番 15 号
TEL.03-3633-5150 FAX.03-3633-5023

当社に関する情報についてはホームページでもご覧いただけます。

<https://www.sugita-ace.co.jp>